「エントロピーの幾何学」正誤表

ページ，行	修正前	修正後
p.17, 上から 8 行目	中線定理 †	**中線定理** † (parallelogram law)
p.18, 上から 4 行目	**中線定理** (parallelogram law)	中線定理
p.19, 上から 11 行目	$x \in \mathcal{H}\backslash\mathcal{K}$ とすると	$x \in \mathcal{H}\backslash\mathcal{K}$ とする（$x \in \mathcal{H}$ かつ $x \notin \mathcal{K}$。差集合については p.22 の脚注も参照してもらいたい）と
p.21, 上から 9 行目	$\mathcal{K} = f^{-1}(0)$	$\mathcal{K} = f^{-1}(\{0\})$
p.22, 上から 5 行目	(absolute continuity)	(absolutely continuous)
p.28, 上から 6 行目	正の実数 $a_j > 0$	非負の実数 a_j
p.28, 下から 2 行目	ある $\ell \geqq n$ で，$f_\ell(x_0) \leqq ta_j = tg(x_0)$ を満たしている。	任意の n に対して，$\ell \geqq n$ で $f_\ell(x_0) \leqq ta_j = tg(x_0)$ を満たすような ℓ が存在する。
p.29, 上から 2 行目	$\lim_{n\to\infty} \inf f_n \geqq g$	$\liminf_{n\to\infty} f_n \geqq g$
p.32, 上から 6 行目	Hilbert 空間 $\mathrm{L}^2(S, \nu + \mu)$	Hilbert 空間 $L^2(S, \nu + \mu)$
p.32, 下から 4 行目	となり，	となり，$\{g(x) < 0\}$ は $\nu + \mu$ の零集合であることがわかる。したがって，

ページ，行	修正前	修正後
p.32, 下から 2 行目 p.33, 上から 1 行目	$(\mu + \nu)$	$(\nu + \mu)$
p.44, 上から 4 行目	このとき	このとき式 (3.18) を用いると
p.52, 式 (3.43)	$P_{\theta,T}(\mathrm{dt}) = P_\theta\big(T^{-1}(x) \in \mathrm{d}x\big) = P_\theta(T \in \mathrm{d}t)$	$P_{\theta,T}(\mathrm{dt}) = P_\theta\big(T^{-1}(t) \in \mathrm{d}x\big) = P_\theta(T \in \mathrm{d}t)$
p.76, 式 (3.149) の上	したがって	したがって，$\liminf_{n\to\infty} \int_S (-f_n) \cdot \mu = -\limsup_{n\to\infty} \int_S f_n \cdot \mu$ であることに注意すれば，
p.76, 式 (3.149)	$\liminf_{n\to\infty} \int_S f_n \cdot \mu \leqq \int_S f \cdot \mu$	$\limsup_{n\to\infty} \int_S f_n \cdot \mu \leqq \int_S f \cdot \mu$
p.77, 式 (3.152)	$\lvert F(t,s,h) \rvert = \left\lvert \frac{\mathrm{d}f}{\mathrm{d}t}(t,s) \right\rvert \leqq g(s)$	$\lvert F(t,s,h) \rvert = \left\lvert \frac{\mathrm{d}f}{\mathrm{d}t}(\theta,s) \right\rvert \leqq g(s)$

①